

令和元年度 板橋区環境教育プログラム部会 活動方針及び進捗状況

1 部会の目的

区は平成 19 年 2 月に持続可能な社会の構築に向けて環境教育の基本的な方針を示すとともに、区民、区民団体、事業者、学校等、区が展開すべき環境教育の推進に必要な事項を定めた『板橋区環境教育推進プラン』を策定した。本プランでは、環境教育を着実に推進するため、環境学習教材など環境情報の提供や人材の育成といった基盤整備を行うことを掲げており、環境学習教材として『環境教育ハンドブック』を作成した。

また、平成 27 年 3 月には、第二次プランとなる「板橋区環境教育推進プラン 2025」を策定し、全ての主体が連携を深め、協働し、さらに環境教育を進めていくことを目指しており、本部会では、一般・未就学児・児童・生徒等の幅広い世代や主体に向けた環境教育プログラムの作成及び活用促進を行うことを目的としている。

2 これまでの活動及び進捗状況（平成 19 年度～平成 30 年度）

年 度	内 容
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 板橋区環境教育ハンドブックの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育プログラムの開発作成 ・ 環境教育支援策 ・ 環境情報の整理 ■ 環境教育プログラム Web 版の創設
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 板橋区環境教育ハンドブックの追録作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育プログラムの開発作成 ・ 環境教育支援策 ・ 環境情報の整理 ■ 環境教育プログラム Web 版の拡充・整備
平成 21 年度	
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 板橋区環境教育ハンドブックの追録作成 ■ 環境教育プログラム Web 版の拡充・整備 ■ 環境教育プログラムの普及・活用促進のための検討
平成 23 ～ 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 板橋区環境教育ハンドブックの追録作成 (特に幼児～小学 2 年生向けプログラム) ■ 環境教育プログラム Web 版の拡充・整備 ■ 環境教育プログラムの普及・活用促進のための検討
平成 30 年度末の累計：95 プログラム、116 事例	

3 今年度の活動方針

昨年度までは、小中学校の授業に向けた環境教育プログラムを中心に作成してきたが、今年度から一般・未就学児・児童・生徒等幅広い対象に向けた環境教育プログラムの作成及び活用促進を進めて行く。その中でも、今年度は、主に児童館を利用する親子、あいキッズを利用する小学生向けのプログラムの作成および平成30年度持ち越しの中学生向けプログラムの改訂を実施。

また、平成30年度から検討を続けている令和2年度および3年度の小中学校の教科書改訂に伴う、環境教育ハンドブックの検索システムの見直し・整理を引き続き行い、教科書との対応が取れているプログラムや学校での活用頻度の高いプログラムを抜粋し、ダイジェスト版のような形としてまとめていく。

4 部会員の構成（12名）

部会長	水谷 智子	加賀中学校 校長	教員
副部会長	関口 文彦	板橋第七小学校 校長	教員
部会委員	寺内 大介	西台中学校 教諭	教員
	太田 紀和子	高島平くるみ保育園	区職員
	柳沢 美恵子	あさひが丘保育園	区職員
	古田 豊	しらさぎ児童館	区職員
	青野 芳孝	金沢小学校あいキッズ	受託事業者
	梅村 松秀	公 募	区民
	岡 有一	公 募	区民
	寺田 茂	公 募	区民
	古家 昌子	公 募	区民
村松 しづ子	公 募	区民	
事務局	環境政策課長 田島 健		
	環境政策課 環境教育係 大野真澄、切原直子、萩原瑞恵		
	エコポリスセンター		

5 令和元年度 検討経過

日程	活動内容・検討概要
<第1回> 7/1(月)	<ul style="list-style-type: none"> 委員委嘱・任命 昨年度の経過説明 活動方針・活動スケジュールの説明 環境教育ハンドブックの見直し検討
<第2回> 8/5(月)	<ul style="list-style-type: none"> 新規提案プログラムの提示・検討 平成30年度持ち越し改訂プログラムの検討
<第3回> 9/10(火)	<ul style="list-style-type: none"> 新規プログラムの実証に向けた検討 改訂プログラムの実証に向けた検討
実証 11月予定	<ul style="list-style-type: none"> 新規プログラムおよび改訂プログラムの実証 (児童館・あいキッズ・中学校)
<第4回> 12/16 予定	<ul style="list-style-type: none"> 新規プログラムおよび改訂プログラム実証の報告 新規プログラム原稿および改訂プログラムについての意見交換 環境教育ハンドブックの見直し
<第5回> 1/16 予定	<ul style="list-style-type: none"> 新規プログラム原稿および改訂プログラムについて最終調整 今年度の総括、次年度以降の活動方針について

6 令和元年度検討プログラム

令和元年度5月に区内全児童館およびあいキッズに平成30年度に実施したプログラムの把握及び環境教育プログラムの作成における要望等の調査を実施した。

その結果、児童館・あいキッズ共にすでに実施している分野は、ごみ資源に関するプログラム（廃材を利用した工作）が大部分を占めている結果となり、現状実施が少なく、かつ、環境教育プログラムの作成の要望が多かった『身近な自然』に関するプログラムを中心に作成することとなった。

また、平成30年度から持ち越した改訂プログラムについては、環境学習の導入プログラムとして、また、SDGsを見据えた「生きる力」を考えることを目標とした内容への改訂を進めている。

<児童館を利用する親子向けプログラム>

分野	No.	プログラム名	ねらい・概要	対象	実証
身近な自然	1	イチョウの葉っぱで、親子のいきものお絵かき	<ul style="list-style-type: none"> 親子で、イチョウなどの落ち葉を拾いながら、全身の感覚で自然にふれる。 あつめたイチョウの葉っぱで、好きな生きもののお絵かきをしながら、親子で秋の自然を楽しむ。 参加者同士の発表を通して、自然を通じた子育ての共感を広げる。 	乳児親子	実施
身近な自然	2	落ち葉であそぼう！	<ul style="list-style-type: none"> 親子での自然観察 葉っぱの違い（形・大きさ・色）を遊びながら観察し身近な自然に興味を持ち、観察する目を親子で養う。 	乳児親子	実施
身近な自然・エネルギー	3	風で動くモビールを作ろう《風を感じる》	<ul style="list-style-type: none"> 親子で身近な自然に目を向ける。 風で動くモビールを楽しみながら作る。 	乳児親子	実施
身近な自然	4	葉っぱでバックを飾りましょう	<ul style="list-style-type: none"> 親子で秋の自然物を使ってバック作りを楽しむ。 	乳児親子	実施

<あいキッズを利用する小学生向けプログラム> ※実証実施なしのものについても掲載予定。

分野	No.	プログラム名	ねらい・概要	対象	実証
身近な自然	1	オリジナルMY図鑑を作ろう！ ～葉っぱ編～	<ul style="list-style-type: none"> 校庭の樹木の葉の図鑑作りを通して、身近な自然への興味を喚起するとともに自然に親しむ楽しさを味わう。 	小学生	実施

身近な自然	2	色が変わる?! UVビーズ工作	・紫外線を身近に感じるきっかけを作る。	小学生	実施なし
身近な自然	3	ダンゴムシの研究	・ダンゴムシの観察、性質をもとに身近な自然について考える。	小学生	実施なし
身近な自然	4	たねってな〜に? たねをつくってとばそう!	・花の咲く植物から種ができ、種から植物ができることを知る。 ・紙で飛ぶ種を作り、とばして遊ぶ。	小学生	実施なし
ごみ資源	5	地球をすくえ〜かんきょうすごろくをつくろう〜	・持続可能な循環型社会をつくりあげるためにも、ごみをへらす (Reduce)、繰り返し使う (Reuse)、再資源化する (Recycle) が求められている。3Rに関するすごろくのマスを協力して考え、つくることで環境への見方や考え方を深める。	小学生	実施なし

<中学生向けプログラム>

分野	No.	プログラム名	ねらい・概要	対象	実証
全分野	1	環境のダイバーシティ (多様性) を感じよう	・自らも地球環境の一部であることを意識して「生き方」を考える。	中学生	実施

7 今後の活動予定

各プログラムについて、実証を行い、より実践的なプログラムになるよう検討を進める。また、ハンドブックの見直しについても、教科書改訂のタイミングに合わせて、教員や保育士が、より活用しやすいものとなるよう、見直し・整理を行い、ダイジェスト版のような形としてまとめていくと同時に、プログラムバンク (Web) の活用も推進していく。

【参考】

▼板橋区環境教育ハンドブック



- ・板橋区環境教育プログラム (95 プログラム)、全国の環境教育プログラム事例 (116 事例) を掲載 (H31. 4. 1 現在)
- ・環境教育の専門家以外でもプログラムの指導・進行ができるように、プログラムの目的・対象・使用するもの・進め方・指導上の注意点・ワークシート等を掲載。また、区内外を問わず、実践・紹介されているプログラムの概要を集め、事例集として掲載
- ・区立小中学校、図書館等へ配布
- ・平成 19 年度以降、毎年新たにプログラムを作成し追録している。

※インターネットでも公開しています

(<http://www.ita.ed.jp/ecopolis/programbank/index.html>)